

株式会社能取湖荘様向け企業価値担保権付融資の取扱いについて

株式会社北洋銀行(頭取:津山 博恒)は、株式会社能取湖荘様(代表取締役社長:松下 恭右様、以下「当社」という。)に対し、企業価値担保権付融資を取扱いいたしました。

当社は、国内最大級のサンゴ草(アッケシソウ)の群生地である国定公園・能取湖エリア内における唯一の旅館「能取の荘かがり屋」を運営しております。地元オホーツク産食材を使用した料理に定評のある老舗旅館ですが、コロナ禍、設備更新時期の到来や後継者への事業承継といった経営上の課題が顕在化しました。

このため北洋銀行は、2023年に関連子会社が運営する事業再生ファンド(北海道オールスター3号投資事業有限責任組合)からの投資による企業価値向上のための支援を実施いたしました。

その後当社は、ファンド資金による設備投資やオペレーションの高度化に取り組み、短期間での業績回復を実現しました。この業績回復を踏まえ、北洋銀行は当社に対しファンドから調達した既存の借入金および社債の借換資金として企業価値担保権付融資を実行しました。あわせて、創業家後継者である現社長への事業承継を支援するため、社長に対して株式の買取資金となる融資も実行しました。

北洋銀行は企業価値担保権創設の趣旨に則り、今後もお客さまに寄り添った伴走支援に積極的に取り組み、お客さまの事業の更なる成長と地域経済の発展に貢献してまいります。

《企業価値担保権》…不動産担保や経営者保証等に過度に依存しない、事業の将来性に着目した融資を後押しする制度。

記

【株式会社能取湖荘様の概要】

本 社 所 在 地	網走市卯原内 60 番地の 3
代 表 者	松下 恭右 様
創 業	1921 年(大正 10 年)
業 種	旅館業(能取の荘かがり屋)



以上